

令和4年度丹後塾（第1回）を開催します  
～サービスデザインディレクターに聞く～  
デジタルが生み出す新たな価値とその活かし方

先進的な取組等を行う企業や自治体等から講師を迎え、「DX（デジタルトランスフォーメーション）」を共通テーマに、既存の発想にとらわれない課題解決を学ぶ全3回のオンライン講座「丹後塾」の第1回目を、下記のとおり開催いたしますので、事前の周知をお願いいたします。

1 日 時

令和4年10月6日（木）14：30～16：00

2 場 所

オンライン（Zoom）

3 内 容

オンライン講座 ～サービスデザイン ディレクターに聞く～

デジタルが生み出す新たな価値とその活かし方

デンマーク発の福祉・ヘルスケアから、行政機関・民間企業のDX・GX対策まで

4 出 演 者

講師： Synean株式会社 エスベン・グロンデル 氏

5 参加方法

令和4年10月4日までに、以下のいずれかの方法で申込（参加料無料）

① 団体申込 各団体の希望者を取りまとめ、所定の様式をメール送付

【問合せ・送付先】 t-c-kikaku@pref.kyoto.lg.jp

② 個人申込 京都府HPに掲載の申込フォームに必要事項を入力

<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2>

[/uketsuke/form.do?id=1663045009401](https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?id=1663045009401)



6 主 催

京都府丹後広域振興局

<参考：令和3年度実施概要>

官民協働を共通テーマに全3回のオンライン講座を開催し、延べ113名が参加。

【本報道発表に関するお問合せ】

京都府丹後広域振興局企画・連携推進課長 古田

TEL 0772-62-4300



# 丹後塾

令和4年度



オンライン(全3回)

先進的な取組等を行う企業や自治体等から講師を迎え、「DX(デジタルトランスフォーメーション)」を軸に、既存の発想にとらわれない課題解決を学ぶオンライン講義を全3回で実施。

他県・海外の事例を参考に、丹後に活かせる視点を、官民共に学ぶ場づくりを目指します。

【京都府HP】

<https://www.pref.kyoto.jp/tango/ki-kikaku/news/tangojuku2022.html>

令和4年 **10月6日(木)** 14:30~16:00 (@Zoom)

～ サービスデザインディレクターに聞く ～

## デジタルが生み出す

## 新たな価値とその活かし方

デンマーク発の福祉・ヘルスケアから、行政機関・民間企業のDX/GX対策まで

### ゲスト

Synean株式会社

**エスベン・グロンデル** 氏



デンマーク、コペンハーゲン市出身。Aalborg Universityサービスシステムデザイン修士卒業後、日本の企業に就職し、様々な業界の日本企業の顧客理解や製品サービス戦略プロジェクト等に関わった。

2019年3月に、ヘルスケアイノベーション事業や公的機関サービス向上事業を展開するPublic Intelligence Japan(株)を設立し、北欧のウェルビーイング(福祉)、ヘルスケアに関する知識や経験を伝える活動を行ってきた。

現在は、サービスデザインの会社であるSynean(株)を創業し、デザインディレクターとして、日本の行政機関・民間企業のデジタル化(DX)、グリーン対策(GX)に取り組んでいる。

### モデレーター(全3回共通)

(株)イミカ  
代表取締役

**原田 博一** 氏



神奈川県横浜市出身。1999年富士通入社、2007年より富士通研究所、2017年より現職。ソフトウェアエンジニアを経て、インタビューやフィールドワーク、ワークショップなどの定性調査手法の研究開発や実践、教育に従事。これらの知見をもとに、コミュニケーションの観点から地域や組織の文脈を把握し、変化や挑戦の伴走支援を行うプロセスコンサルテーションを得意とする。

(一社)サイクル・リビングラボ理事、内閣府地域活性化伝道師、総務省地域力創造アドバイザー。

### ■参加対象

丹後地域内で勤務する自治体職員、民間事業者、民間企業従業員等(定員100名程度)

※上記に該当しない方でも応募可能です。

### ■申込方法

令和4年10月4日(火)までに以下のいずれかの方法で申込

①団体申込 各団体の希望者を取りまとめ、**所定の様式をメール送付**  
[送付先] [t-c-kikaku@pref.kyoto.lg.jp](mailto:t-c-kikaku@pref.kyoto.lg.jp)

②個人申込 **京都府HP**に掲載の申込フォームに必要事項を入力

# 令和4年度丹後塾（第1回）

令和4年10月6日(木)14:30~@Zoom

「DX（デジタル・トランスフォーメーション）」とは、企業や自治体、地域などがもつ、様々な事業・活動上の問題（目的）を、デジタルツール（手段）で解決することによって、人々の生活がよりよく変化することをいいます。

つまりDXは、これまでの「IT化」と比べて、デジタルツールがより「直接的に顧客価値に影響を及ぼす」ところが特徴です。

たとえば、飲食店事業において、社員の勤怠管理システムを導入するのが「IT化」であり、顧客がスマートフォンのアプリでどこからでも簡単にテイクアウトの注文ができるのが「DX」です。


言い換えれば、これまでデジタルの力は主に「業務の効率化や省力化」を目的に使われてきましたが、これからはここに留まらず「顧客の体験価値の向上」を目的に使われていく社会へと進んでいます。

このとき重要になるのは、デジタルを駆使する「手段の実行力」よりもむしろ、顧客や市民といった対象を理解し、よりよい体験や状態を描くといった「目的の定義力」です。

今年度の丹後塾は、さまざまな分野で「デジタルの力」を活用しておられる方々を講師に迎えます。私たちの生活に「直接的な価値として影響を及ぼす」デジタルの力やあり方を一緒に学んでみませんか？

## 参加申込

期限：令和4年10月4日(火)

個人申込	<p>エントリーフォームからお申し込みください。</p> <p>【エントリーフォーム】 <a href="https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?id=1663045009401">https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?id=1663045009401</a></p> 
団体申込	<p>各団体の希望者を取りまとめ、所定の様式をメール送付</p> <p>【送付先】 <a href="mailto:t-c-kikaku@pref.kyoto.lg.jp">t-c-kikaku@pref.kyoto.lg.jp</a></p> <p>※所定の書式をお持ちでない場合、上記にお問い合わせいただくか、次の項目をお知らせください。 「所属（法人名・課名等）、職名等、氏名、メールアドレス（※）」 ※メールアドレスは、ZoomのURLの送付先となりますので、お間違いのないようご注意ください。</p>